

GMトウモロコシ種子の高感度スクリーニング検査

本査法は**ISTA認定**を取得しています。

これまでに市場での流通が確認されている又は流通の可能性があるトウモロコシの承認系統としてBt11, Event176, GA21, MON810, MON863, NK603, T25, TC1507, DAS-59122-7, MON88017, MIR604, MON89034, MIR162, 3272系統等があります。これらの系統には、**35Sプロモーター (P35S)** 領域、もしくは**NOSターミネーター (TNOS)** 領域の組換えDNA配列が導入されているため、これら2つの領域を検出することでGMトウモロコシの存在を確認することが可能です。

本検査法はPCR阻害物質の影響を受けにくく、トウモロコシ種子検査に利用できる**GMO高感度スクリーニング検査法**です。本検査法で**2015年1月、ISTA認定**を取得しました。



特徴

- ① : GMトウモロコシ検知の標的として**P35S**および**TNOS**を使用
- ② : PCR阻害の確認のため**Internal Positive Control(IPC)**を採用
- ③ : **検出限界0.01%**(10,000粒に1粒検知可能)
- ④ : **阻害物質に影響を受けにくい酵素**を使用したリアルタイムPCR定性分析法



料金/納期

25,000円/検体 (税別)
納期：7営業日

JAS分析法との比較

検知の標的		各種 GMトウモロコシ試料														
		Bt11	Event176	GA21	MON810	MON863	NK603	T25	TC1507	DAS 59122-7	MIR604	MON 88017	MON 89034	MIR162	3272	Non GM
JAS分析法 (*1)	トウモロコシ特異的 SSIb	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	組換えDNAセグメント P35S	+	+	-	+	+	+	+	+	+	-	+	+	-	+	-
	GM系統別 GA21	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
本検査法	PCR阻害確認コントロール IPC	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	組換えDNAセグメント P35S	+	+	-	+	+	+	+	+	+	-	+	+	-	+	-
	組換えDNAセグメント TNOS	+	-	+	-	+	+	-	-	-	+	+	+	+	+	-

(*1) JAS分析試験ハンドブック「遺伝子組換え食品検査・分析マニュアル」第3版(平成24年9月24日付)記載

GMトウモロコシ種子の高感度スクリーニング検査法

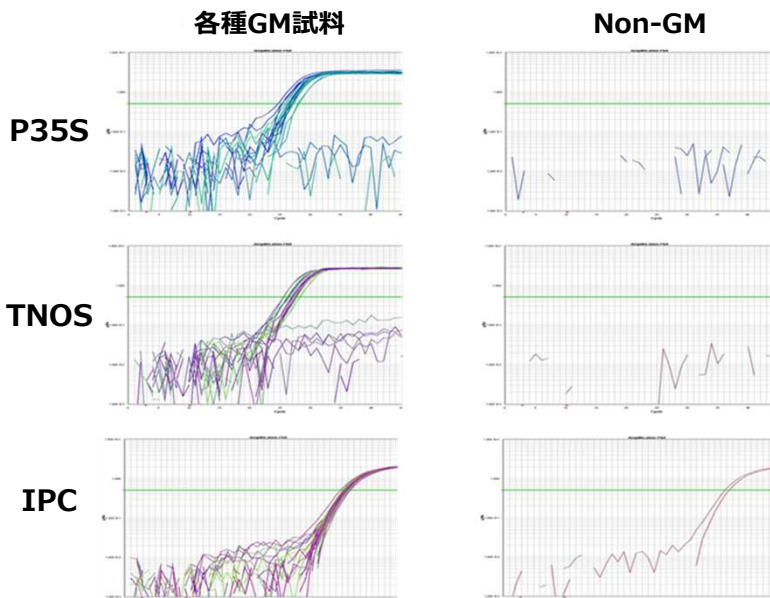
この検査法はISTA認定を取得しています。

特異性

試験した各種GMトウモロコシ系統

- ・ Bt11
- ・ Event176
- ・ MON810
- ・ MON863
- ・ NK603
- ・ TC1507
- ・ DAS-59122-7
- ・ MIR604 等

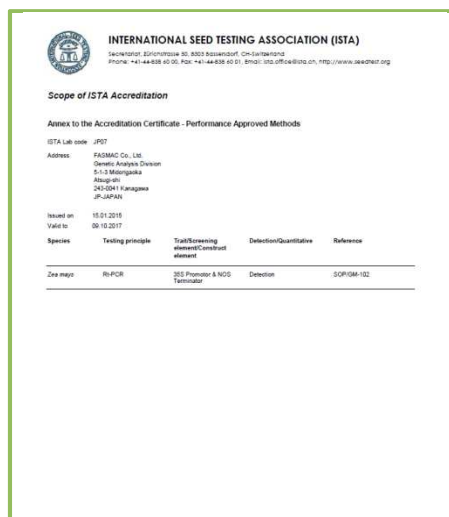
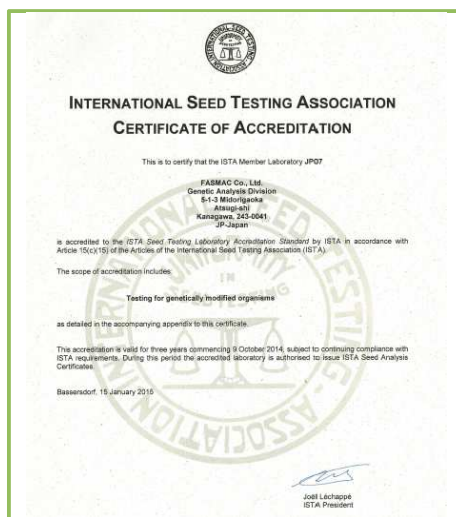
その他、Non-GMトウモロコシで評価し、特異性を確認しました。



参考資料

『DNA大量添加による遺伝子組換え農産物の高感度スクリーニング』
第107回 日本食品衛生学会学術講演会講演要旨集（平成26年5月）

ISTA認定証



※ご要望に応じて、ISTA基準の国際種子検査証明書(Blue Certificates)が発行出来ます。

株式会社ファスマック

本社：〒243-0041 神奈川県 厚木市 緑ヶ丘5-1-3

TEL：046-295-8787 FAX：046-294-3738

E-mail：gmo@fasmac.co.jp

WEB：http://www.fasmac.co.jp



(Accredited) Member Laboratory JP07 of the International Seed Testing Association (ISTA).